

かけはし



福島市立平田小学校 学校だより No.4

文責：校長 佐藤 裕子

❀ 人が環境をつくり、環境が人をつくる。

はきものをそろえると 心もそろろう。
 心がそろろうと はきものもそろろう。
 ぬぐときに そろえておくと
 はくときに 心がみだれない。
 だれかが みだしておいたら
 だまってそろえて おいてあげよう。
 そうすればきっと 世界中の人の心も そろうでしょう。



この詩は永平寺の開祖道元の言葉をもとにしたもので、長野県円福寺の住職の詩と聞いています。「自分の履き物をきちんと揃えて並べ、下駄箱に入れる。他人の履き物を揃えてあげる。」というような行動は、“一つ一つのことを丁寧に大切にできる心”や“相手のことを思う気持ち”の表れ、ということです。逆に、靴を脱ぎっぱなしにし、乱れたままの様子からは、乱雑な心の有り様が伝わってくる…。履き物を揃えて置くことは、昔からの《心を育てる》教えであるようです。



「靴(ズック)をそろえることが生徒指導の基本」「靴(ズック)やスリッパの乱れは子供の心の乱れ」と言われます。今日も、1年生の下駄箱のズックのかかどが見事に揃っていて感心しました。平田小の教室は、ロッカー上・ロッカー内が“定物定位”、きちんと整っていて、教室全体も落ち着いた雰囲気があります。

さて、ご家庭ではいかがでしょうか。毎日のほんの少しの積み重ねが、やがて大きなチカラとなり、一人一人の子供たちの人格や学校、家庭の雰囲気をつくり、環境が人をつくる…玄関のはきものや子供部屋が整っていたらうんとほめてあげましょう。

6月の重点事項は、「おうちのルール その2」(かけはしNo. 2)の「(3)くつはそろえてぬごう。」よろしくお願ひします。

- 1) 「はいっ」と返事をしよう。
- 2) 自分から元気にあいさつしよう。
- 3) くつはそろえてぬごう。
- 4) 「ありがとう」をくちぐせにしよう。
- 5) 「ごめんなさい」を言おう。
- 6) 人のはなしは、おへそをむけて目を見て聞こう。
- 7) しずかにおぎょうぎよく食べよう。
- 8) ともだちをおうえんしよう。
- 9) ともだちの「いいところ」を見つけよう。
- 10) ひとのわるぐちはやめよう。

“豊かな体験活動”の充実

令和4年度、「地域素材を積極的に活用した体験活動」を推進してまいります。探究のプロセスを大切に、各学年で育てたい力の獲得に向けて、一年間を通して様々な教育活動を行い、子供たちが自らの成長を自覚したり、自分の生き方を考えたりできるようにしていきます。学習の成果を発信しますので、ご期待ください！お子様との話題にしていいただければ幸いです。

学年	教科等	学習内容
低学年	生活科	<p>「ひらたのよいところ」 「どきどきわくわくまちたんけん」(2年) 「もっとなかよしまちたんけん」(2年) 「つたわる広がるわたしのせいかつ」(2年) 等</p>  
中学年	社会科	<p>「わたしのまち みんなのまち」(3年) 「きょう土の伝統・文化と先人たち」(4年)等</p>
	総合的な学習の時間	<p>「平田のじまんを見つけよう」 「平田のじまんを調べよう」 「平田のじまんをまとめよう」等</p>  
高学年	社会科	<p>「情報化した社会と産業の発展」(5年) 「わたしたちの生活と政治」(6年)等</p>
	総合的な学習の時間	<p>「平田の農産物を知ろう」 「平田の農産物を調べよう」 「平田の農産物についてまとめよう」 等</p> <p>※高橋さん、渡邊さんにご協力いただいております。ありがとうございます。</p>  

【お知らせ】

5月27日(金)信夫中学校において、信夫地区PTA連絡協議会総会が行われ、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、第42回親善球技大会(ソフトボール・バレーボール)は、残念ながら中止となりました。

本日付け新聞にも、「県内の感染状況は減少傾向にあるが、10代以下の割合は高い」との報道があります。警戒を緩めることなく、感染対策に取り組んでいきましょう。

